

研究発表会プログラム (○印は講演者)

【 口頭発表 】

第1日 [10月16日 (火)] 第1会場

[測量計測・環境地質 10:00-11:00]

- 1 急崖岩盤斜面の UAV 撮影写真を基にした三次元地形モデルの構築
○日外勝仁, 角田富士夫, 倉橋稔幸 (寒地土木研究所)
- 2 干渉 SAR 解析を用いた広域の山地斜面変動検出の試み
杉山直也, ○菊地輝行 (開発設計コンサルタント), 小俣雅志, 秋山佳輝, 杉本 惇 (パスコ)
- 3 掘削発破による三次元切羽前方探査の基礎的研究
○中谷匡志, 山本浩之, 大沼和弘 (安藤ハザマ)
- 4 ハンドヘルド蛍光X線分析計による市街地の土壌中の重金属のスクリーニング分析
○丸茂克美 (富山大学)

[地層処分 14:30-15:45]

- 5 陸域からの外挿による沿岸海域の隆起量評価の試み
○幡谷竜太, 濱田崇臣, 清水洋平 (電力中央研究所)
- 6 二次元電気探査による再冠水に伴う坑道周辺の含水状態評価
尾崎裕介 (日本原子力研究開発機構), ○松下智昭, 升元一彦 (鹿島建設), 今里武彦 (地球科学技術研究所)
- 7 堆積性軟岩地域のトンネル坑壁表面の掘削後の変化—幌延深地層研究施設での調査—
○大山隆弘, 窪田健二 (電力中央研究所)
- 8 坑道掘削に伴う掘削損傷領域と不飽和領域の形成に関する検討—幌延深地層研究施設での調査—
○窪田健二, 大山隆弘, 末永 弘, 野原慎太郎 (電力中央研究所), 青柳和平, 杉田 裕 (日本原子力研究開発機構)
- 9 火山性熱水・深部流体の分類に応じた影響評価手法の整備
○近藤浩文, 後藤淳一 (原子力発電環境整備機構)

[災害地質(1) 15:55-17:25]

- 10 地震時の斜面変形問題とその概略予測
○佐々木靖人 (土木研究所)
- 11 慶長会津の地震(1611年)による飯谷山・山崩れ現場の今
○橋本修一, 池田浩二 (東北開発コンサルタント), 竹谷陽二郎 (元・福島県立博物館)

- 12 地震時の崩壊発生場を規制するテフラの層序とハロイサイトの生成過程 - 平成 28 年 (2016 年) 熊本地震により発生したテフラ斜面の崩壊を例に -
○佐藤達樹 (国土防災技術), 千木良雅弘 (京都大学大学院防災研究所)
- 13 2016 年熊本地震による布田川断層北東端部における地表変位
○向山 栄, 高見智之, 佐藤 匠 (国際航業)
- 14 2016 年茨城県北部の地震で生じた地殻変動の特徴
○小俣雅志, 三五大輔, 郡谷順英, 谷口 薫, 平田育士 (パスコ)

第1日 [10月16日 (火)] 第2会場

[地下水 10:00-11:00]

- 15 パッカー付き揚水装置を用いた, 津波によって塩水化した地下水の回復状況調査
○石田 聡, 白旗克志, 土原健雄, 紺野道昭, 中里裕臣 (農研機構)
- 16 電気探査の時系列垂直探査による揚水試験時の塩水化地下水動態調査の試み
○中里裕臣, 石田 聡, 白旗克志, 土原健雄, 紺野道昭 (農研機構)
- 17 瀬切れと地下水環境から読み解く丸亀平野南部の活構造
○宮地修一 (地研), 栢木智明, 寺本光伸, 宮崎精介 (スイモン LLC), 渡辺 修 (水文企画), 肘井敬明 (九州地質コンサルタント), 露口耕治, 菅原大介 (四電技術コンサルタント), 長谷川修一 (香川大学)
- 18 岩石の毛管現象プロセスに与える影響要因の検討
○長田昌彦 (埼玉大学), 辰巳 茅 (元・埼玉大学)

[地形地質(1) 14:30-15:45]

- 19 道路防災における航空レーザー測量データを用いた危険箇所抽出手法の開発と適用
○寺脇直志, 三浦健一郎, 入谷正人 (基礎地盤コンサルタント)
- 20 ハンドヘルドレーザー計測による自然斜面の地質リスク評価
○小松慎二, 陣内龍太郎 (応用地質), 千田良道 (中日本航空)
- 22 柱状節理の発達した火成岩の構造とそれに規制された球状風化過程
○平田康人 (電力中央研究所), 千木良雅弘 (京都大学防災研究所)

- 23 方解石の溶解を起因とした砂岩の連鎖的風化 ―白
 亜系和泉層群の砂岩優勢層を対象として―
 ○松澤 真 (パシフィックコンサルタンツ), 千木良雅
 弘 (京都大学防災研究所)

〔 地形地質(2) 15 : 55-17 : 25 〕

- 24 景観としての水中火山岩-NHK ブラタモリ室蘭に関連
 して
 ○山岸宏光 (北海道総合地質学研究センター), 畑本雅
 彦, 鎌田光也, 志村一夫 (シン技術コンサル)
- 25 9 万年前に発生した阿蘇 4 火砕流の到達範囲に関す
 る検討
 ○長田朋大 (ナイバ), 辻 智大 (四国総合研究所), 木
 村一成, 中村千怜 (ナイバ), 牛見龍也 (四電技術コン
 サルタント), 西坂直樹, 大西構造 (四国電力), 柳田
 誠 (阪神コンサルタンツ), 長谷川修一 (香川大学工学
 部)
- 26 東京都心, 隅田川下流域の地盤の成り立ちと地震ハ
 ザード
 ○木村克己, 大井昌弘 (防災科学技術研究所), 花島祐
 樹 (Smart Solutions), 西山昭一 (応用地質)
- 27 大阪桜川撓曲の稠密ボーリング情報による断層特性
 ○岩崎好規 (地域地盤環境研究所)

第2日 [10月17日 (水)] 第1会場

〔 災害地質(2) 9 : 15-10 : 45 〕

- 28 近年の北海道の斜面災害と周氷河性斜面堆積物の地
 質土質特性
 ○雨宮和夫, 石田博英 (防災地質工業)
- 29 平成 29 年台風 21 号により三波川結晶片岩類分布域
 で発生した斜面崩壊と地すべりの概要
 ○谷垣勝久 (タニガキ建工)
- 30 地下水位変動シミュレーションによる地すべりリス
 ク評価
 ○河又久雄, 中村祐貴, 工藤脩透 (開発工営社)
- 31 日本海側新第三系堆積岩地域における深部高塩濃度
 地下水と地すべりとの関係
 ○西山成哲 (京都大学), 千木良雅弘 (京都大学防災研
 究所), 鈴木浩一 (電力中央研究所), 渡部直喜 (新潟
 大学災害・復興科学研究所)

〔 災害地質(3) / 社会貢献 10 : 55-12 : 25 〕

- 34 岩盤の不連続性を考慮した鉱さい堆積場かん止堤基
 礎の地震応答解析
 ○堀川滋雄, 佐々木 猛, 越谷 賢 (サンコーコンサル
 タント), 福嶋 繁, 小原義之 (日本原子力研究開発機
 構)
- 35 スペクトル計測による火山灰物性値の把握手法の検
 討
 ○小野秀史, 藤原康正 (エイト日本技術開発), 池田暁
 彦 (砂防・地すべり技術センター)
- 36 火山灰の電氣的性質と鉄道の信号設備・配電設備へ
 の影響の検討
 ○浦越拓野, 西金佑一郎, 寺田夏樹, 小西武史, 平川
 慎太郎, 川越 健 (鉄道総研)
- 37 線的インフラにおける土砂災害危険度変化のシミュ
 レーションと検証
 ○菊田真仁 (日本信号), 松四雄騎 (京都大学), 川崎
 栄嗣, 内田清孝 (日本信号)
- 38 ジオガイドはNHK のブラタモリ流で
 ○長谷川修一, 鶴田聖子, 野々村敦子 (香川大学)
- 39 九州支部のアウトリーチ活動
 ○矢田 純 (カミナガ), 九州支部および九州応用地質
 学会ワーキンググループ

〔 特別耶馬溪 13 : 30-14 : 30 〕

- 40 ドローンレーザー計測による耶馬溪斜面災害地の地
 形調査
 ○原口 強 (大阪市立大学), 杉本一起, 富井隆春 (アミ
 ューズワンセルフ), 恒賀健太郎 (大分県)
- 41 耶馬溪周辺の地形と崩壊箇所周辺の地形的特徴
 ○西村智博 (国際航業)
- 42 2018 年 4 月耶馬溪斜面崩壊地の地質構造と考えられ
 るいくつかの崩壊モデル
 ○太田岳洋 (山口大学), 撰田克哉 (日本地研), 松澤
 真 (パシフィックコンサルタンツ), 黒木貴一 (福岡教
 育大)
- 43 古期地すべりから見た耶馬溪の斜面災害
 ○稲垣秀輝 (環境地質)
- 44 明瞭な発生誘因なしに起きた斜面変動に関する検討
 ―2018 年 4 月の耶馬溪土砂崩落災害を受けて
 ○井口 隆, 山田隆二, 小松義隆, 小倉拓郎, 飯田智之
 (防災科学技術研究所), 太田岳洋 (山口大学)

[特別九州北部(1) 14 : 40-15 : 40]

- 45 2017年7月九州北部豪雨災害における地すべり・崩壊の発生状況と特徴
○西村智博, 高見智之(国際航業), 松澤 真(パシフィックコンサルタンツ)
- 46 2017年九州北部豪雨災害の地質地形条件からの類型化の試案
○高見智之, 西村智博(国際航業), 松澤 真(パシフィックコンサルタンツ)
- 47 平成29年九州北部豪雨により発生した結晶片岩と花崗岩地域における斜面崩壊メカニズムについて
○山本茂雄(中央開発), 矢田 純(カミナガ), 矢野健二(ジオテック技術士事務所)
- 48 平成29年7月九州北部豪雨災害により乙石川, 奈良ヶ谷川で発生した土石流・土砂流堆積物の特徴
○矢野健二(ジオテック技術士事務所), 大石博之, 井柳卓也(西日本技術開発), 山本茂雄(中央開発), 矢田 純(カミナガ), 小泉友美(九州地質コンサルタント)
- 49 福岡県朝倉・大分県日田地域における地すべり・土石流の発生頻度
○西山賢一(徳島大学)

[特別九州北部(2) 15 : 45-16 : 45]

- 52 九州豪雨で発生した斜面崩壊の流水解析による数値解析的評価の試み
- 53 2017年九州北部豪雨で災害を免れた場所の地形条件
○黒木貴一(福岡教育大学), 品川俊介, 松尾達也(土木研究所)
- 54 地すべり地で発生する豪雨による斜面崩壊:九州北部と北海道の例から
○田近 淳(ドーコン)

第2日 [10月17日(水)] 第2会場

[土木地質(1) 9 : 15-10 : 45]

- 55 2016年熊本地震に伴い阿蘇谷に出現した亀裂の成因とその地下構造
○原口 強(大阪市立大学), 林 久夫(ジオックスコンサルタンツ), 吉永佑一(防災地質研究所)
- 56 微動アレー探査で求めた阿蘇谷に出現した亀裂群直下の地下S波構造
原口 強(大阪市立大学), ○林 久夫(ジオックスコンサルタンツ), 吉永佑一(防災地質研究所)
- 57 阿寺断層南端部における断層群の位置とその性状に関する調査
○奈良啓示(基礎地盤コンサルタンツ)

- 58 上陸別町地すべり端部の隆起について
○中田英二, 田中姿郎(電力中央研究所), 渡邊達也(北見工業大学)
- 59 分布式光ファイバーセンシングによる地すべり移動体内ひずみ変化鉛直分布の測定
○小暮哲也(島根大学)

[土木地質(2) 10 : 55-12 : 25]

- 60 地質における不確実性とリスク
○脇坂安彦(ダム技術センター)
- 61 岩盤は流水により削られるか(その2)
○赤井静夫, 塩野敏昭, 小林保男, 赤井理一郎, 室田真弘(北信ボーリング)
- 62 乾湿によるバラストの圧縮粉碎率の違いに関する基礎的検討
○河村祥一, 川越 健(鉄道総合技術研究所)
- 63 寒冷地露岩斜面の岩盤内部温度の季節変動と崩壊メカニズムの考察
○前原恒祐, 磯貝晃一, 伊藤和伯, 山田岳史(開発調査研究所)
- 64 秩父帯緑色岩で発生した岩盤崩壊の安定度評価
山田政典, ○久保美和, 森山 豊, 吉田 浩, 古宮一典, 長岡弘晃, 坂本祐樹(応用地質)
- 65 Investigation on the correlation of Relaxation behaviors and Long-term Strength
○LIU Ang(南京工業大学, 東京大学), 徳永朋洋(東京大学), ZHANG Peng(南京工業大学), LIN WENLI(東京大学)

[土木地質(3) 13 : 30-14 : 30]

- 66 トンネル施工時の先進ボーリング調査による地山分類指標に関する考察
○岡崎健治, 山崎秀策, 倉橋稔幸(寒地土木研究所), 亀村勝美(深田地質研究所), 村山秀幸, 丹羽廣海, 新井智之(フジタ)
- 67 北海道におけるトンネル先進ボーリングと地質課題に関する考察
○伊東佳彦, 岡崎健治, 山崎秀策, 倉橋稔幸(寒地土木研究所)
- 68 能登半島の新第三紀層泥岩の膨張特性とトンネル変状について
○石田良二, 上間綾乃(ジェイアール総研エンジニアリング), 山本浩之, 坂田和幸(安藤ハザマ)
- 69 自然由来重金属のリスク評価に基づいたトンネル掘削ズリの対策検討事例
○西 俊憲, 武田茂典, 久野高明, 根岸拓真(基礎地盤コンサルタンツ)

〔 土木地質(4) 14:40-16:10 〕

- 70 ステレオカメラを利用した岩盤割れ目評価手法の開発
○鶴田亮介, 宇津木慎司(安藤ハザマ), 星加夢輝(新潟大学)
- 72 画像解析によるトンネル切羽の剥離危険性の予測
○戸邊勇人, 宮嶋保幸, 白鷺 卓, 山本拓治, 升元一彦(鹿島建設)
- 73 画像解析を利用した動態観察データの評価方法の開発
○石濱茂崇(熊谷組)
- 74 トンネル施工現場における地質状況 ICT 管理システムの構築
○宇津木慎司, 中谷匡志, 鶴田亮介(安藤ハザマ)
- 75 大分川ダム基礎処理工への 3 次元施工品質管理システムの適用
○升元一彦, 野中隼人, 中寫誠門, 川端淳一, 高橋勝也, 奈須野恭伸(鹿島建設)

【 ポスターセッション 】

コアタイム 第 1 日 [10月16日(火)] 13:00~14:00

〔 特別セッション(九州北部豪雨災害) 〕

- P2 平成29年7月九州北部豪雨によって生じた土砂移動域の衛星 SAR による抽出
○下村博之, 小俣雅志, 森田保成, 阿部直樹, 松下隆史, 寶楽 裕, 船木俊郎, 三五大輔(パスコ)
- P3 平成29年7月九州北部豪雨における大分県日田市西部の斜面崩壊について
○江口誠也, 太田岳洋(山口大学)
- P4 東峰村における豪雨時避難計画の検討
○野々村敦子, 長谷川修一, 磯打千佳子(香川大学)
- P5 朝倉市妙見川流域で発生した初生岩盤地すべりの地質的特徴
○撰田克哉(日本地研), 西山賢一(徳島大学), 井口隆(防災科学技術研究所)

〔 災害地質 〕

- P6 2017年九州北部豪雨における道路斜面災害の特徴
○山本定雄, 浅井健一, 矢島良紀, 植田 律(土木研究所)
- P7 平成29年九州北部豪雨による山間地の道路における複合的な災害の実例
○浅井健一(土木研究所)

- P8 ベトナム中部における特徴的な斜面変動例
○柴崎達也(国土防災技術), Ngo Doan Dung (ITST, Vietnam), 宮城豊彦(東北学院大学), 濱崎英作(アドバンテクノロジー)
- P9 頭部排土によって出現した火山岩類の産状と地すべり
○鈴木 聡, 伊藤啓太, 畠山富昌, 栗山大助, 小松 翔, 鈴木真悟(奥山ボーリング)
- P10 岩盤斜面および地すべりの内部構造 -ボーリングコアの X 線 CT 画像を用いた検討-
○田中姿郎, 野原慎太郎, 末永 弘(電力中央研究所)
- P11 大規模な斜面崩壊についての実験的検討
○長谷川 淳(鉄道総合技術研究所), 富樫陽太(埼玉大学), 湯浅友輝, 川越 健(鉄道総合技術研究所), 粕谷悠紀, 山田祐樹(大林組), 友利方彦, 大澤裕之(東日本旅客鉄道)
- P12 熊本地震における阿蘇大橋付近の地震動解析の試み
○正木光一, 稲垣賢亮, 平松晋一(応用地質)
- P13 構造物を特化した豪雨ハザードマップの構築(その1)
○久野春彦, 小早川博亮, 栗山雅之(電力中央研究所)

〔 地下水 〕

- P14 御荷鉢帯地すべり地の水質特性(その4)
○風見健太郎, 和田佳記, 木村隆行, 五百木耕二(エイト日本技術開発), 伊藤誠記, 平澤良輔, 山崎隆幸(国土交通省)
- P15 御荷鉢帯地すべり地の水質特性(その5)
○木村隆行, 風見健太郎, 和田佳記, 東正昭(エイト日本技術開発), 伊藤誠記, 平澤良輔, 山崎隆幸(国土交通省)
- P16 御荷鉢帯地すべり地の地下水電導度変動特性(その2)
○和田佳記, 木村隆行, 風見健太郎, 花木勇太(エイト日本技術開発), 伊藤誠記, 平澤良輔, 山崎隆幸(国土交通省)
- P17 地下水情報の見える化・魅せる化 -黒部川扇状地の地下水の事例-
○宮原智哉, 浅井 樹, 青山夏海, 小川豪司(アジア航測)
- P18 電気探査における電流曲線作成の重要性 -北海道渡島半島における更新世瀬棚層の例
○加藤孝幸(アースサイエンス), 布川昭一, 東海林博(ハーデスサーブ), 太田澄人(アーストラストエンジニアリング), 西谷昭男(西谷試錐工業), 高橋輝一郎, 吉田俊昭(ハーデスサーブ)

〔 環境地質 〕

- P19 自然由来重金属等含有土の取扱いの提案
○阿南修司, 品川俊介 (土木研究所), 川端淳一 (鹿島建設), 龍原 毅 (パシフィックコンサルタンツ), 小口深志 (前田建設工業), 地盤環境技術検討委員会 (土木研究センター)
- P20 領家花崗岩類及び足摺岬花崗岩類における高ふっ素溶出量の起源
○熱田真一 (アサノ大成基礎エンジニアリング), 太田岳洋, 今岡照喜 (山口大学)
- P21 海成泥岩の続成程度に着目した物理・化学特性の研究—特に自然由来重金属等の溶出特性について—
○長谷川怜思, 大塚智久, 山本 晃, 堀内瀬奈 (八千代エンジニアリング)
- P22 東京都内の湧水地を利用した環境学習・アウトリーチの取組み
○堀内瀬奈 (八千代エンジニアリング), 河口真利奈, 曾篠明美, 下田友理 (東京都環境公社), 長谷川怜思 (八千代エンジニアリング)

〔 地形・地質一般 〕

- P23 根室層群中に発達する非活断層の FIB-TEM 観察
○相山光太郎 (電力中央研究所)
- P24 マイクロフォーカス X 線 CT を用いた断層岩の 3 次元構造解析
○野原慎太郎, 田中姿郎, 相山光太郎 (電力中央研究所)
- P25 X 線回折試験定方位法の半定量的評価について
○嶋 将志, 木村隆行, 石川敦代 (エイト日本技術開発)
- P26 峠の古道—その立地と変遷—
江川良武 (地理研究家), 稲垣秀輝 (環境地質), 足立勝治, 千葉達朗 (アジア航測), ○品川俊介 (土木研究所), 応用地形学研究会古道ワーキンググループ (日本応用質学会)
- P27 風化による黒雲母花崗岩の鉱物色彩変化
○石川敦代, 木村隆行, 嶋 将志, 井上健太郎, 河原幸弘 (エイト日本技術開発)
- P28 九重火山のテフラ層序
○久野 優, 太田岳洋 (山口大学)
- P29 沖積平野における微地形判読の適用事例
○橋本智雄 (中央開発), 梅田真一 (東日本高速道路), 細矢卓志, 今村雅弘 (中央開発)
- P30 蛇紋岩トンネルの岩盤性状分類に関する事例調査と地質背景の整理
○山崎秀策, 岡崎健治, 倉橋稔幸 (寒地土木研究所)

- P31 会津盆地縁辺の中新統における地質発達過程に関する考察
○大竹重則 (開発設計コンサルタント), 栗田裕司 (新潟大学)
- P32 地質調査におけるデジタルガジェットの利活用について
○神崎 裕 (中央開発), 藤井幸泰 (名城大学)
- P33 火山地域における建設工事における応用地質学的問題
○太田岳洋 (山口大学), 大塚智久 (八千代エンジニアリング), 火山地域の応用地質学的諸問題に関する研究小委員会
- P34 火山の第四紀年代学
○伊藤久敏 (電力中央研究所), 奥野 充 (福岡大学), 火山地域の応用地質学的諸問題に関する研究小委員会
- P35 火山地域での地質災害の評価でのテフラ編年学の役割: 阿蘇カルデラの例を中心に
○奥野 充 (福岡大学), 鳥井真之 (熊本大学), 火山地域の応用地質学的諸問題に関する研究小委員会
- P36 火山体の斜面調査手法
○上原祐治 (応用地質), 阪上雅之 (国土地理院)
- P37 火山地域における資源・エネルギーの応用地質学的アプローチ
○清崎淳子 (CROSS-ENGINEERING), 中司龍明 (長崎地研), 宮原智哉 (アジア航測), 火山地域の応用地質学的諸問題に関する研究小委員会
- P38 火山災害の継続期間からみた火山との共生へ向けたアウトリーチ活動
○小坂英輝, 池邊紘美 (環境地質), 阪上雅之 (国土地理院), 火山地域の応用地質学的諸問題に関する研究小委員会
- P39 航空レーザ測深計測システム (ALB) を用いた詳細海底地形把握事例
○森本洋一, 櫻井由起子, 小林 浩, 世古口竜一, 富澤慎二郎, 大河原悠太 (朝日航洋)

〔 社会貢献 〕

- P40 十日町〜津南地域の社会基盤形成における地形情報の意義を視覚化した応用地質学的ガイドマップの作成
○応用地形学研究会
- P42 ジオ鉄-自然を楽しむ鉄道旅行の提案: JR 紀勢本線 (その 1)
○藤田勝代, 横山俊治, 上野将司, 今尾恵介, 加藤弘徳 (深田研ジオ鉄普及委員会)

P43 ジオ鉄-自然を楽しむ鉄道旅行の提案：JR 紀勢本線
(その2) 地形編 ～紀伊半島の地形と交通路について～

○上野将司, 藤田勝代 (深田研ジオ鉄普及委員会), 深田研ジオ鉄普及委員会

P44 黒部峡谷鉄道で楽しむジオ鉄の旅 (鉄道編)

○加藤弘徳 (深田研ジオ鉄普及委員会・荒谷建設コンサルタント), 柏木健司 (富山大学), 日野康久 (環境総合テクノス)

P45 北海道支部の活動近況報告

○安元和己, 後藤和則 (北海道支部)

〔 地層処分 〕

P46 最終氷期極相期において陸域であった現・大陸棚の地形の復元の試み

○清水洋平, 幡谷竜太 (電力中央研究所)

P47 段丘対比・編年のための経験的指標の性状調査と適用性の確認

○濱田崇臣, 幡谷竜太, 清水洋平 (電力中央研究所)

P48 湧水抑制対策による周辺岩盤とセメント系材料の相互影響の把握

○弥富洋介, 石橋正祐紀, 松井裕哉 (日本原子力研究開発機構), 鶴山雅夫, 人見 尚, 早金紗綾香 (大林組)

P49 復元古地形の妥当性確認としての地形変化シミュレーションの適用性

○丹羽正和 (日本原子力研究開発機構), 三箇智二 (JX 金属探開), 小松哲也, 尾上博則, 松岡稔幸 (日本原子力研究開発機構)

P50 透水性割れ目周辺マトリクス部の間隙構造

○濱田 藍 (電力中央研究所)

〔 測量・計測 〕

P51 桜島の立入禁止区域内における地形変化の状況

藤村直樹, 水野正樹, 寶 杰, 西井洋史 (土木研究所),
○瀬戸秀治, ワンチャオウエン (応用地質)

P52 2 時期の航空レーザ計測点群データによる ICP 手法を用いた変動ベクトル解析

菊地輝行 (開発設計コンサルタント), ○高山陶子, 佐藤紫乃 (アジア航測), 秦野輝儀 (電源開発)

P53 傾斜センサの埋設深度と地中温度について

○伊藤太久 (中央開発)

P54 地質踏査器具クリノメーターの種類と変遷について

○藤井幸泰 (名城大学), 神崎 裕 (中央開発)

P55 積雪寒冷地域における道路管理に向けた面的な融雪水量の推定

○吉野恒平, 倉橋稔幸, 日外勝仁, 角田富士夫 (寒地土木研究所), 矢島良紀 (土木研究所)

P56 過去に造られたレプリカを利用した露頭の風化速度の検証

○朽津信明, 森井順之, 柳沼由可子 (東京文化財研究所), 酒井修二, 運天弘樹 (凸版印刷)

〔 土木地質 〕

P57 トンネル地表部の陥没事例の地質・地形的特徴

○外山 真, 赤澤正彦 (鉄道・運輸機構)

P58 曼荼羅で描く地質技術における GIS の現状と展望

○長岡大輔 (琥珀舎・福田水文センター)

P59 3 次元地質解析技術コンソーシアムの活動報告

○西山昭一 (応用地質)

P60 関門層群火山岩類の風化過程について

○高治みゆき, 太田岳洋 (山口大学)

P61 ゆるみ岩盤斜面の範囲抽出に関する地形的検討

○松尾達也, 矢島良紀, 阿南修司 (土木研究所)

P62 下北半島東部の新第三系中の断層破砕部に見られる熱水変質について

三和 公, ○中満隆博 (東北電力), 中田英二, 田中姿郎 (電力中央研究所)

P63 弱層挟在物のせん断強度評価モデルに関する検討

○西塚 大, 矢島良紀, 松尾達也, 阿南修司 (土木研究所)

P64 ダム基礎の弱層強度評価に関する事例分析

○矢島良紀, 西塚 大, 松尾達也, 阿南修司 (土木研究所)

P65 微細気泡泥水ボーリング工法におけるファインバブル挙動の研究

○上田正人 (中央開発), 竹村貴人 (日本大・文理)

P66 応用地質学教育普及委員会活動報告 一学問分野としての「応用地質学」の体系化の試み (その2) ー

○日本応用地質学会 応用地質学教育普及委員会

P67 兵庫県生野町に分布する残丘状地形の成因に関する地質学的考察

○辻生光然, 太田岳洋 (山口大学)